

「二人がひとつとなるために」 一夫婦をつなぐ境界線

著者：ヘンリー・クラウド & ジョン・タウンゼント

- ・対象：結婚について考えている人、幸せな結婚生活をますます充実させたい人、様々な問題を抱えて取り組んでいる人、結婚への備えをしている独身、再婚のときに同じ痛みを繰り返さないように思う人。
- ・方法：夫婦を対象としたグループ読書会
- ・回数：16回

1. この本を読むにあたって

原題名：「Boundaries in Marriage」

著者：ヘンリー・クラウド(Henry Cloud)

ジョン・タウンゼント(John Town-send)。

臨床心理学博士。カウンセラー。講演者。リーダーシップ・コンサルタント。ライフ・コーチとして幅広く活躍。南カルフォルニア在住。ベストセラー多数。

邦訳書：『境界線～バウンダリー』『スモールグループから始めよう!』

『クリスチャンの成長を阻む12の誤解』（以上共著）。『リーダーの人間力』『厄介な上司・同僚に振り回されない仕事術』『神のシークレット』（以上ヘンリー・クラウド著）

訳者：中村佐知

出版社：あめんどろ

出版年：2013年1月10日

本の要点：

夫と妻が共に幸せになるNOの秘訣 `二人がひとつとなるために`は基本的に愛に関する書物であります。愛を増進させ育み開発して直すための本であり、私たちは愛のためにより良い環境、すなわち`自由`と`責任`という環境を作って愛を成熟に作り上げていくことを期待します。境界線、すなわち個人の所有権、境界線は自由と責任という環境の中から愛を成長させて行くことです。この本のカギは人格であります。人格によって育てられるとき、結婚生活にあるべき境界線を設定して受容する能力が成長します。“NO!”という言葉を書くことを拒むならば成熟しないままの状態に留まるようになり

ます。多くの人々は体が成長するにつれ情緒も自然に成長すると信じていますが、しかしそうではない。年は成長するために必要ですが、それだけでは足りない。年齢があっても成熟してない人もあり、若いですが成熟した人もあります。大切なのは結婚生活に必要な境界線を`今日`設定することにあります。本日立てられた境界線は残されている結婚生活を左右されます。今日`NO!`と言うことを無視されたり、恐れるなら、残されている結婚生活は私たちが期待して夢見ているのとは飛び離れるのであります。夫と妻が一つとなるには成長した二人が必要であります。聖書は完全な人を成熟した人と定義します。

夫と妻の誰かが結婚によって完全になることを期待するならばその結婚は失敗で終わるようになります。結婚は不完全な一人の人が結婚生活を通して安全になる家庭ではない。それは、完全な二人が出会い、個々の`わたし`より最も大きくて素晴らしい`私たち`を作り上げていく過程であります。

本の内容：

- 第1部 境界線を理解します。(境界線の内容を説明し、結婚生活で、また自分自身に対して、どのように境界線を設けるかを説明します。) 先に出版された境界線の入門コースを復習するコースにもなるでしょう。
- 第2部 結婚生活に境界線を築く (二つの別々の人生がひとつに結ばれることの必要性、境界線のある結婚生活を堅固なものにする根本的な要素について述べます。)
- 第3部 結婚生活における衝突を解決します。(周囲の人たちや外からの影響に対する境界線の設定の仕方と、六タイプの夫婦間の衝突について、また境界線を受け入れている配偶者と、抵抗する配偶者のそれぞれに対する制限の設定について述べます。)
- 第4部 境界線に対する誤解 (結婚生活での境界線の誤用を避けるにはいくつかの境界線の誤用を見ていきます。)

2. 確認コーナー

①境界線の十の法則を二人の結婚生活に適用させてください。そして、十の法則がどのように二人の関係を変えるのか、味わって見てください。
P97

②あなたやあなたの配偶者の中に六つの価値観を破壊するようなものがあるならば、それが何だろうか、確認し合い立ち向かいましょう。

- ③夫婦間の衝突には正しいも間違いもありません。あなたが抱えている衝突がどのようなものであるかを六つのタイプから見分けて配偶者との境界線を設けて適切な制限を設定してください。
- ④私たちは聖書的境界線を適切に活用して神様が私たちのために備えた様々な関係と目的を成就するために、「ノー」と言えるクリスチャンだろうか。